

研究分野		授業科目名		科目責任者
生化学系分野		創傷病態生化学研究		(戎谷 昭吾)
開講年次	共通/専攻/選択		単位数	
1~4	必須専攻		20	
目的				
形成外科領域の研究者として、創傷治療、慢性皮膚潰瘍に関する見識・皮弁の微細血行動態などについて見識を深める。とくに褥瘡、糖尿病性足病変、末梢動脈疾患による難治性皮膚潰瘍などの慢性創傷の病態と治療について理解し、臨床応用を実践できるようになる。				
授業到達目標				
(1) 慢性創傷の原因について検査計画を立て、正確な診断ができる。 (2) 慢性創傷に対する治療計画を立て、実行できる。 (3) 皮弁の血行動態・微小血管の形状を臨床研究に活用できる。 (4) 統計学的手法を臨床研究に活用できる。				
授業計画				
月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	16:00-17:00	戎谷 昭吾	皮弁血流・血行動態おける解剖学的実験手法について
毎週	火	16:00-17:00	木村 知己	電子顕微鏡技術について ・皮膚灌流圧 (Skin Perfusion Pressure : SPP) 測定
毎週	木	16:00-17:00	大杉 育子	慢性創傷に関する治療手技の実際・統計的な解析法について 統計学的手法と臨床研究の実際、研究成果の学会発表および論文作成について
評価方法				
(1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。[受講期間：1年次に受講。] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ、科目責任者の認定印をもらい、学期ごとに提出する。				
課題 (レポート等) に対するフィードバック				
中間発表の抄録作成時に、指導・助言を行う。				
教科書				
ISBN-9784771903982, 創傷のすべて：キズをもつすべての人のために、市岡 滋 (監修), 克誠堂出版, 2012				
参考書				
ISBN-9781451109559, Grabb and Smith's plastic surgery (7th Edition), Charles H. Thorne (監修), Lippincott Williams & Wilkins Health, 2013				
準備学習 (予習・復習等)				
毎週履修手帳に実験計画・実施内容を簡潔に記載すること。 (実験計画の記載 (予習) 1時間, 実施内容の記載 (復習) 1時間)				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
卓越した研究成果をあげ、形成外科学の深い学識を獲得する。				
注意事項・メッセージ				
研究成果は国際学会で発表し、英文医学雑誌に投稿すること。				